

# 平成 29 年度 学校評価アンケートの集計結果

日頃から本校の教育活動にご協力いただき、ありがとうございます。

本年度の学校評価アンケートの集計結果をご報告いたします。お忙しい中、ご協力いただきまして誠に有難うございました。

皆様から頂いた貴重なご意見は、次年度の学校運営の中でしっかりと生かしてまいります。

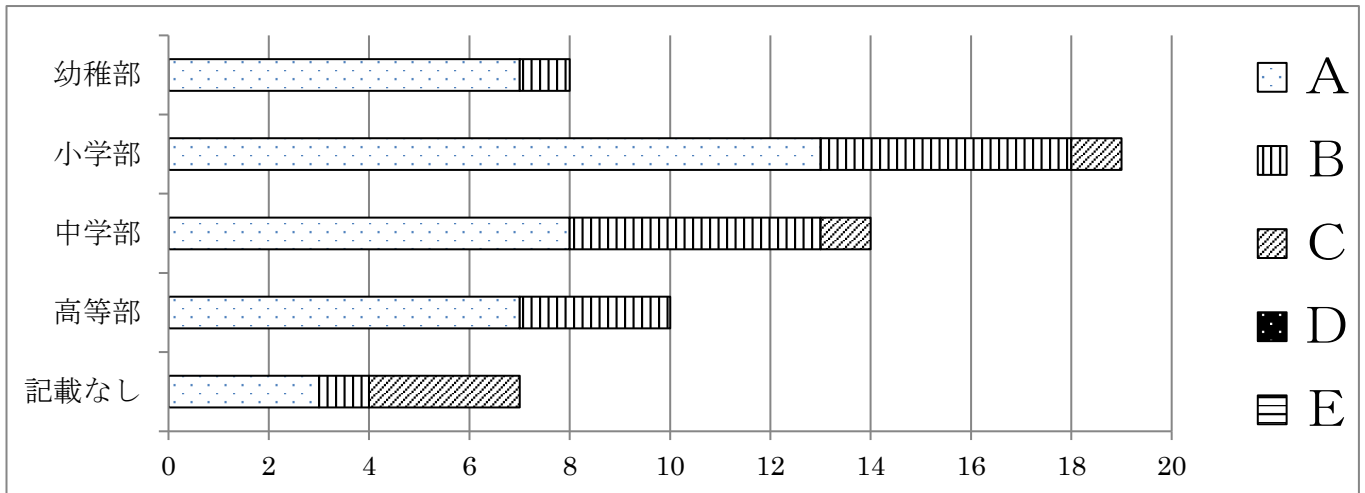
筑波大学附属大塚特別支援学校長 柘植雅義

**回収率 (本年度) : 77.3%** (※昨年度 : 80%, 一昨年度 : 74%)

内訳 (幼稚部 : 8/10、小学部 : 19/23、中学部 : 14/18、高等部 : 10/24、所属の記載なし : 7 通、計 58 通/75)

## 1. 【日々の教育実践】授業が魅力的で、お子さんは学校に行くことを楽しみにしていますか？

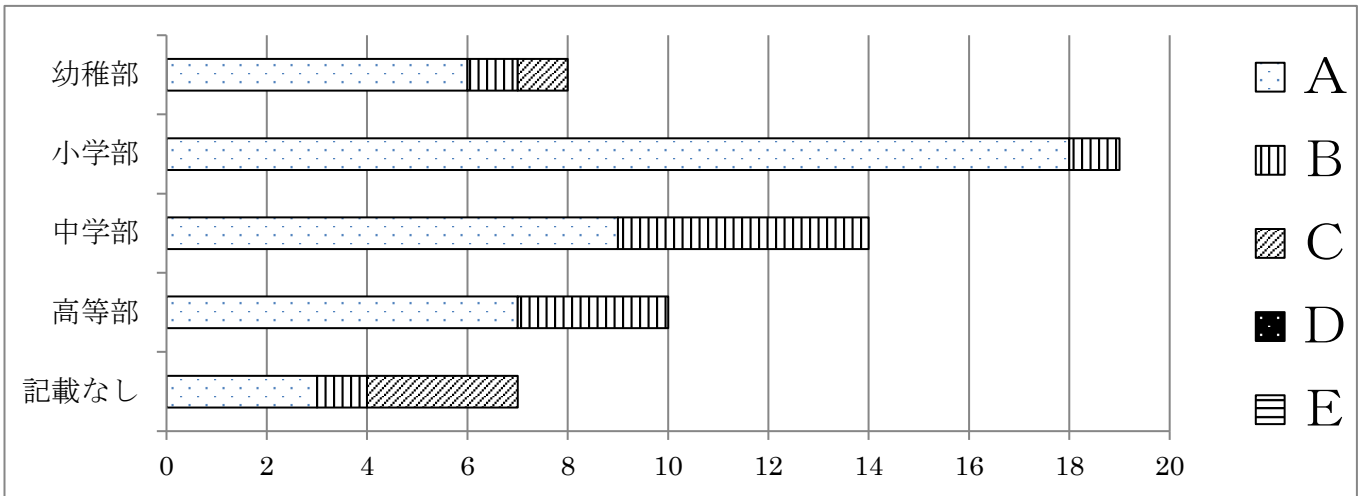
A : 十分あてはまる B : ほぼあてはまる C : どちらとも言えない D : あまりあてはまらない E : 全くあてはまらない



| そのように評価した理由   | 学校としての改善策  |
|---|--|
| <p><b>【肯定的な意見 (29 : 集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学校であったことを楽しそうに話してくれる。</li> <li>・とても楽しそうな表情をしている。</li> <li>・参観した時、とても楽しそうに授業を受けていた。</li> </ul> <p><b>【要改善の意見 (2)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・朝、「学校へ行かない」と言う時がある。</li> <li>・教員数が少ないのか、バタバタしていることがある。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●個別教育計画を活用して質の高い教育実践を実現することを、本年度の学校運営の柱として取り組んできました。来年度も、個別教育計画を基にした魅力的な授業づくりについて全校で追究してまいります。</li> </ul> |

## 2. 【教師の指導】教職員は明るく丁寧な対応を心がけ、熱心に指導にあたっていると思いますか？

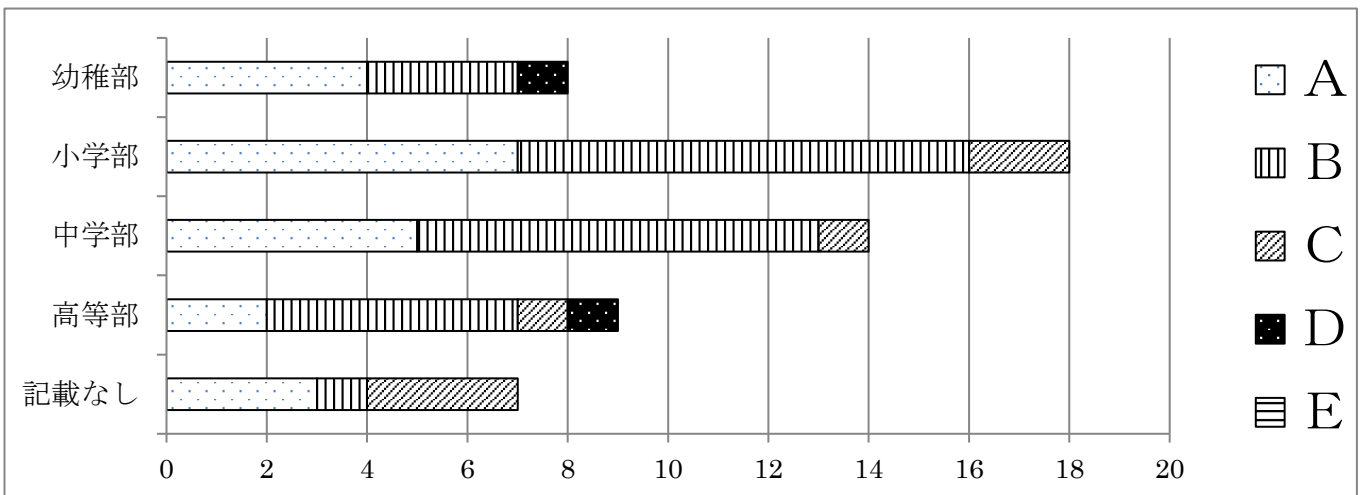
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由   | 学校としての改善策   |
|---|---|
| <p><b>【肯定的な意見 (32：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・温かく丁寧な対応をしている。</li> <li>・いつも笑顔でパワーをもらっている。</li> <li>・質問すると、すぐに回答してくれる。</li> <li>・子どもの気持ちを尊重してくれている。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p><b>【要改善の意見 (2)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・指導に客観性を求めたい。</li> <li>・必ずしも全員が熱心というわけではない。</li> </ul> | <p>●本年度から、毎朝の職員朝会で各部の教員体制を確認し、必要な場合には他部から応援し合うような全校支援体制を整えました。教師が気持ちに余裕をもって授業に専念できるように、引き続き効率的な学校運営に努めてまいります。</p> |

## 3. 【情報発信】学校におけるお子さんの様子が、十分に家庭に伝わっていると思いますか？

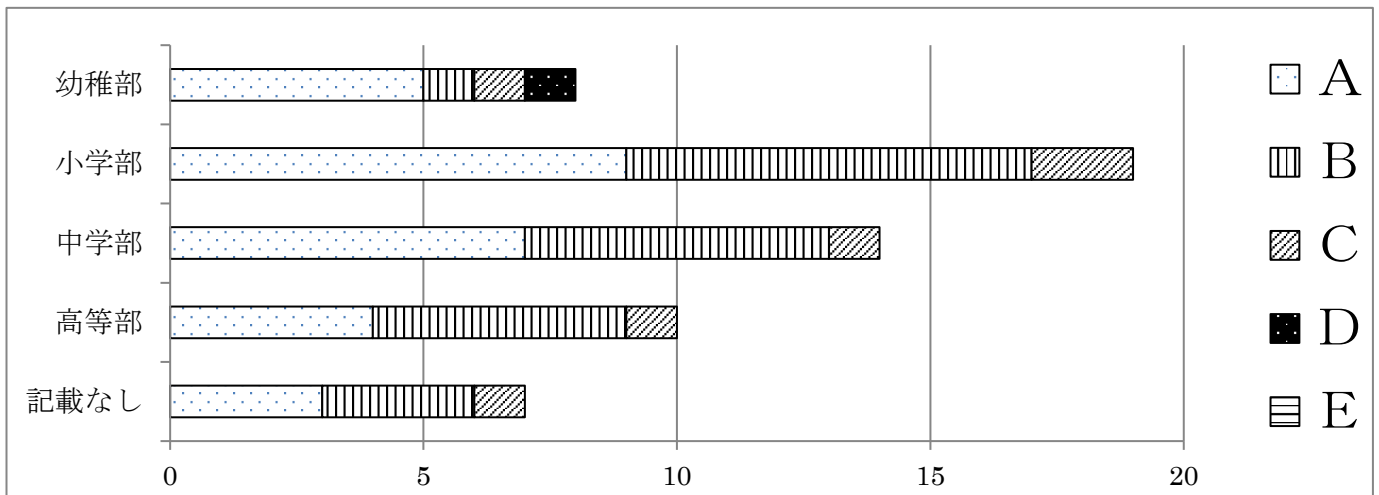
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策  |
|--|--|
| <p>【肯定的な意見 (33 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・連絡帳や学級通信、保護者会などで十分伝わっている。</li> <li>・学級通信に学習の様子の写真が載っていて分かりやすい。</li> <li>・保護者会での映像やHPなどから様子がよく分かる。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見 (6 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・良いことばかりでなく本当のことが知りたい。</li> <li>・友達とトラブルになった時に、原因や経過がわからないことがあった。</li> <li>・他の保護者から聞いて初めて知ることがあった。</li> <li>・ヘルパーさん利用時、様子がよく分からない。 など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●連絡帳や学級通信、日常のコミュニケーション、保護者会、ホームページ等を通じて、子どもの様子がご家庭に十分に伝わるよう引き続き努力してまいります。ヘルパー利用時の連絡のあり方については検討いたします。</li> </ul> |

#### 4. 【安全】 お子さんの安全が、十分に守られていると思いますか？

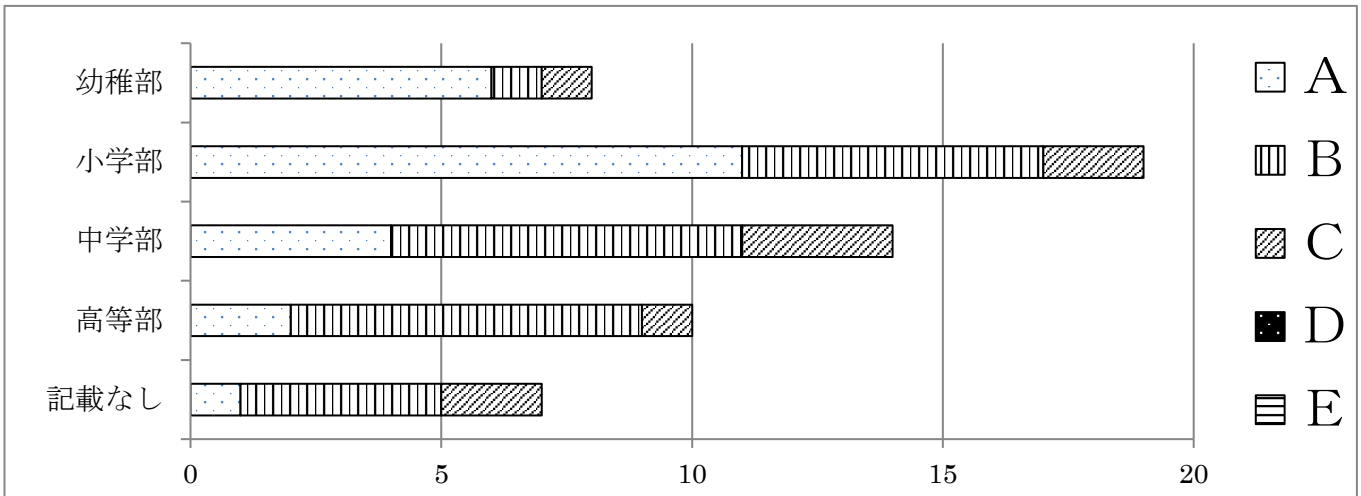
A : 十分あてはまる B : ほぼあてはまる C : どちらとも言えない D : あまりあてはまらない E : 全くあてはまらない



| そのように評価した理由   | 学校としての改善策  |
|---|--|
| <p>【肯定的な意見 (25 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・警備員さんが、よく観ていてくれるので安心できる。</li> <li>・先生が駅まで様子を見に行ってくれている。</li> <li>・毎月の避難訓練が役立っていると思う。</li> <li>・ちょっとした怪我でも、保健室へ連れて行ってもらい、きちんと連絡してもらえる。 など</li> </ul> <p>【要改善の意見 (4 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ケガがあっても家庭に連絡がないことがあった。</li> <li>・さまざまな事件が起きている昨今、警備の強化をお願いしたい。 など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き、学校全体で子どもの安全を守る教育を徹底してまいります。</li> <li>●子どもが病気や怪我をした場合には、養護教諭と綿密に連携を取り合って対処することを引き続き徹底します。</li> <li>●火災、地震、不審者など、さまざまな状況を想定した避難訓練を来年度も毎月実施します。子どもの安全を守るために、常に緊張感をもって対処できるようにします。</li> </ul> |

### 5. 【環境整備】教職員は、校舎内外の環境の整備と美化に努めていると思いますか？

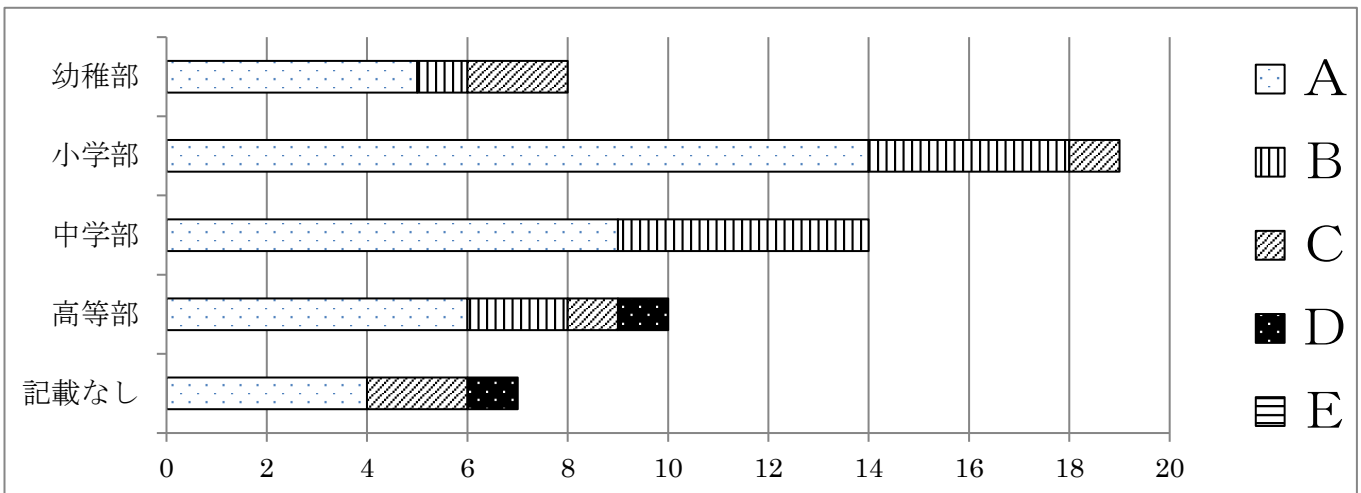
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策   |
|--|---|
| <p><b>【肯定的な意見 (31：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>古い校舎だけれど、掃除はいつも行き届いている。</li> <li>職員室前の壁面飾りが素敵で毎月楽しみ。</li> <li>玄関前のプランターを見るのがいつも楽しみ。</li> <li>先生方が環境整備や美化に努めている姿を見た。 など</li> </ul> <p><b>【要改善の意見 (6：集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>もう少し整頓されると子どもの混乱が少ないと思う。</li> <li>校舎の老朽化は否めない。</li> <li>歯ブラシの匂いが気になる。 など</li> </ul> | <p>子ども達が安全で快適に生活できるように、大学と連絡を取りながら校舎内外の施設設備の充実と環境の整備と美化に、引き続き努力してまいります。</p> |

### 6. 【学校行事】学校行事は、お子さんにとって意味あるものになっていると思いますか？

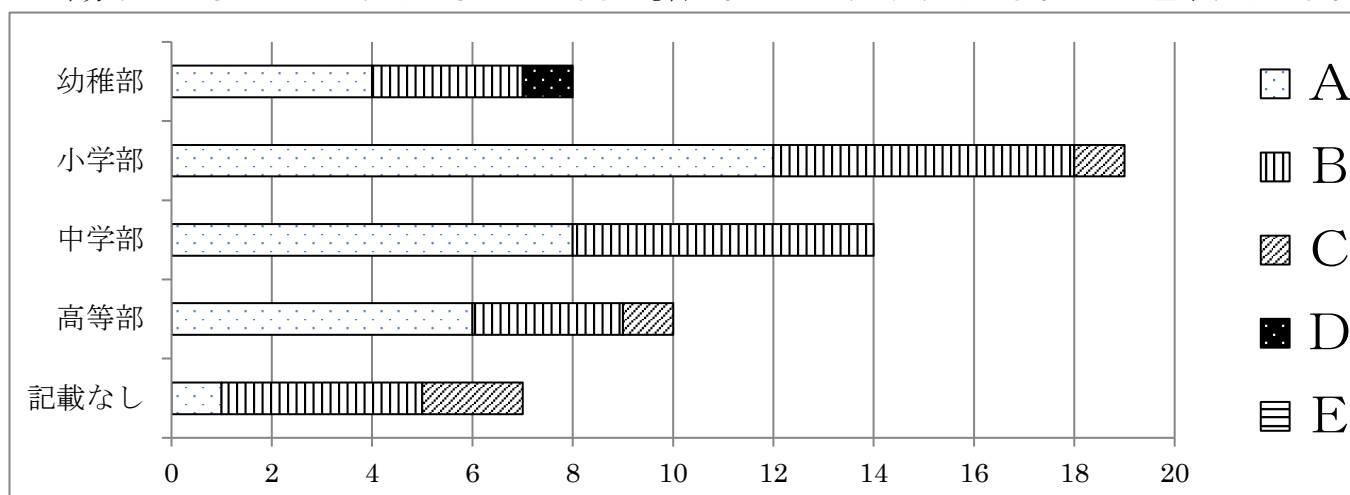
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由   | 学校としての改善策   |
|---|---|
| <p><b>【肯定的な意見 (31:集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもがとても楽しみにしている。</li> <li>・行事の後には、大きな成長を実感できる。</li> <li>・達成感を感じ自信につながっている。</li> <li>・行事内容が精査されよいものになってきた。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>  | <ul style="list-style-type: none"> <li>●行事のねらいや意義、日頃の学習との関連など、保護者の皆様に分かりやすく丁寧に説明するように引き続き努力してまいります。また、どの子どもも参加できる行事のあり方を工夫してまいります。</li> </ul> |
| <p><b>【要改善の意見 (7:集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの負担になっている。時間を割きすぎ。</li> <li>・目的が明確ではない。</li> <li>・先生がバタバタで、雰囲気子どもに伝わっている。</li> <li>・能力が高い子主体の行事のような気がした。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもや教師にとって過度な負担とならないよう、学校全体の行事や各部行事等の精選を行ってまいります。</li> </ul>  |

### 7. 【連携】 お子さんの教育方針について、学校と十分に連携できていると思いますか？

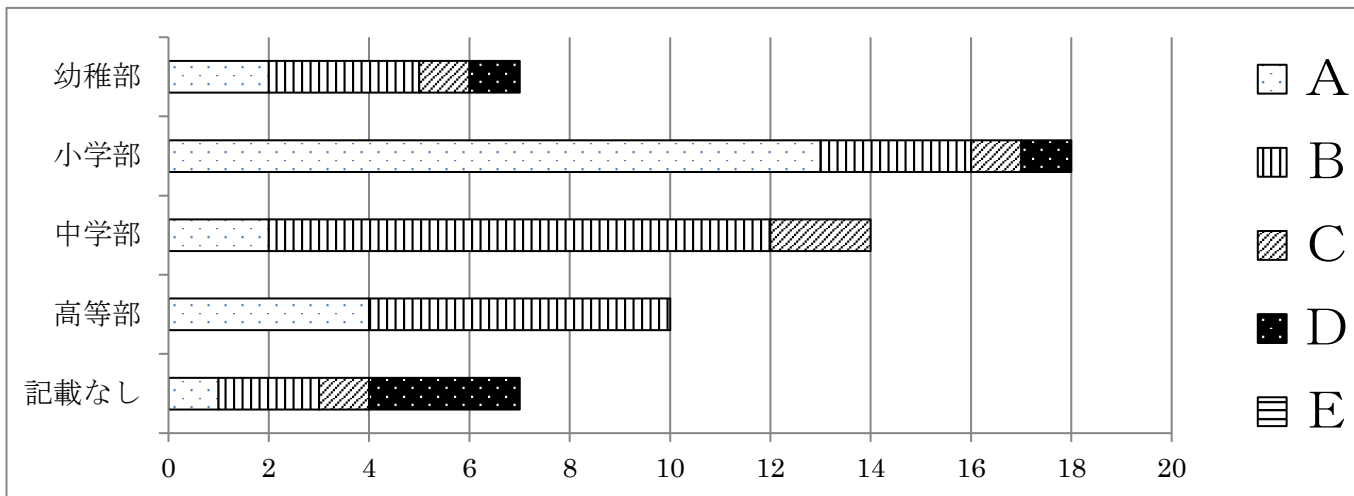
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策   |
|--|---|
| <p><b>【肯定的な意見 (25:集約)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面談などを通して十分に連携できている。</li> <li>・個別教育計画をもとに、十分に話し合えている。</li> <li>・本年度の通知表がとても分かりやすくなった。</li> <li>・相談するとすぐに対応してくれる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●毎朝の職員朝会などで、各担任と部主事・管理職との間で、報告・連絡・相談がスムーズにいくように引き続き徹底してまいります。</li> </ul> |
| <p><b>【要改善の意見 (2)】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教育方針が先生方すべてで一致しているわけではない。</li> <li>・家庭の教育方針を伝えると「できない」の一言で片づけられてしまう。</li> </ul>   | <ul style="list-style-type: none"> <li>●保護者の意見をしっかりと受け止めて連携をはかり、一貫した支援ができるように努めてまいります。</li> </ul>               |

8. 【個別教育計画①】 個別教育計画が授業内容に十分に反映されていると思いますか？

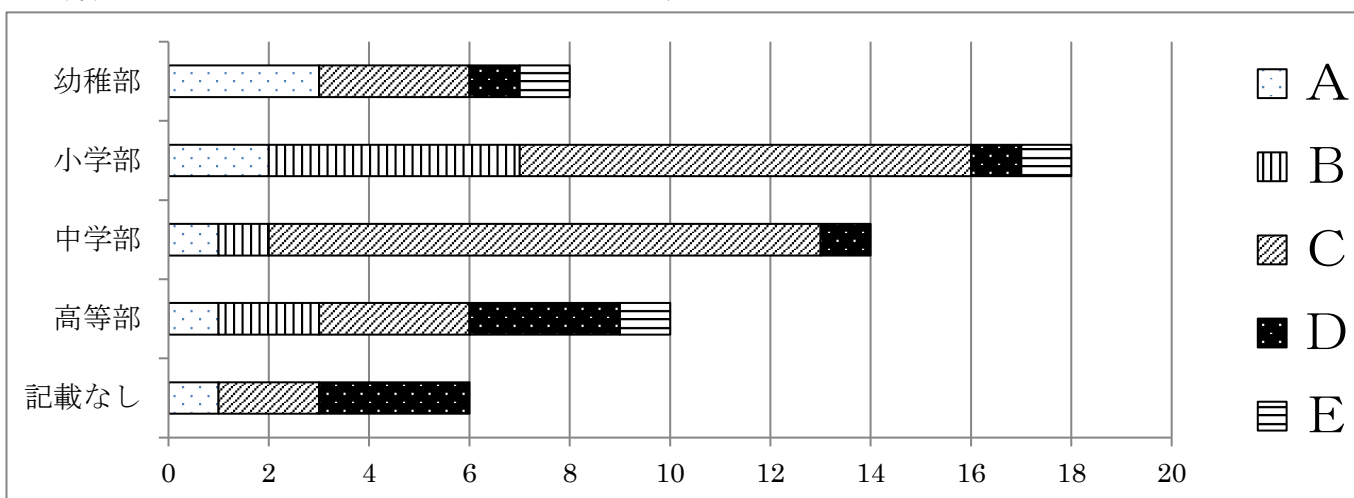
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策  |
|--|--|
| <p>【肯定的な意見 (21：集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・個別教育計画が十分に反映されている。</li> <li>・通知表をみて授業へ反映されていることが分かった。</li> <li>・子どもの性格や障害特性を考慮してもらっている。</li> </ul> <p>など</p> <p>【要改善の意見 (3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・担任が変わるたびに親の思いとズレが生じている。</li> <li>・学期以上に割られたマイルストーンが示されていない。</li> <li>・やりとりに関して計画には書いてあるが、実際の授業ではやりとりの場面すらないとかある。</li> </ul> | <p>●個別教育計画を活用して教育実践を充実することを来年度も学校研究の柱に据えます。担任が代わっても、指導方針がきちんと引き継がれるよう、年間スケジュールの中に引き継ぎや評価などの時間をきちんと位置づけるようにします。</p> |

9. 【個別教育計画②】 個別教育計画は、学校以外の機関（通園先、放課後デイ、療育等）との連携に十分に活用されていると思いますか？

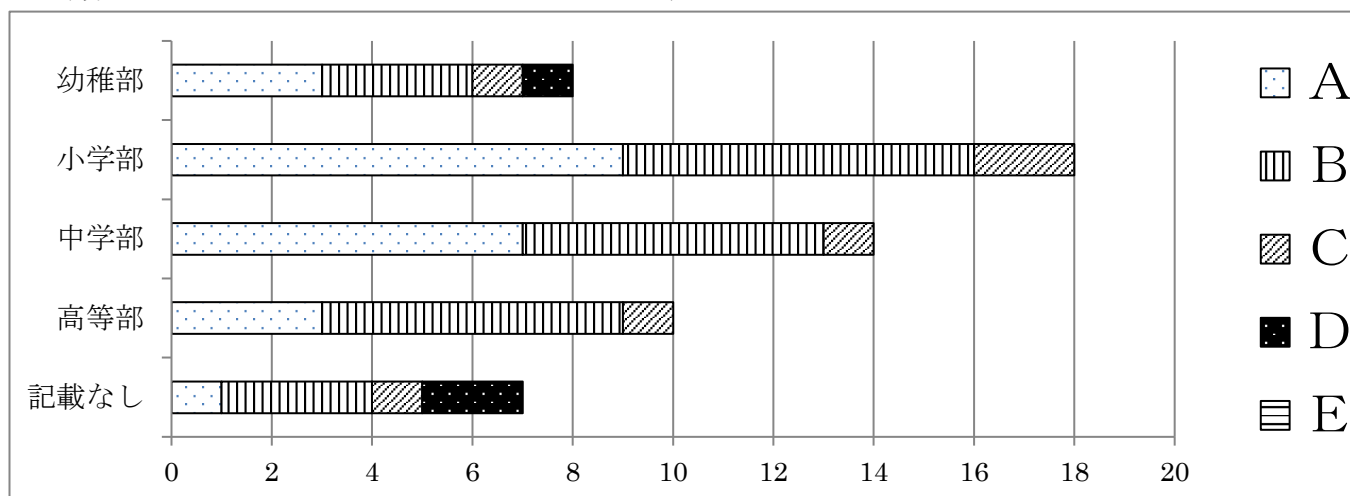
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策   |
|--|---|
| <p>【肯定的な意見 (25 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・通園先に訪問してくださり連携している。</li> <li>・夏休みに放課後デイに見学に行って、デイの先生ともお話をしてくださった。</li> <li>・ケアマネージャーさんが学校にいらして、先生方と保護者と三者面談のような機会をもつことができた。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【要改善の意見 (13 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・療育先と連携はできていないとのことだった。</li> <li>・デイの先生の専門性にばらつきがあり活用されているとは言えない。</li> <li>・個別教育計画は学校内でしか活用されていない。他機関に公開しているとは知らなかった。</li> <li>・通っている機関と学校は何も連絡を取り合っていない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●課題と改善に向けた意見をたくさんいただきました。個別教育計画が単なる書類で終わらないよう、関係諸機関と情報を共有しながら活用してまいります。</li> <li>●個別教育計画の活用の仕方についてのマニュアルを作るなど、分かりやすく丁寧に説明できるようにいたします。</li> </ul> |

10. 【教育憲章①】本校（クラスや学部）は、子どもの主体性を大切にしていますか？

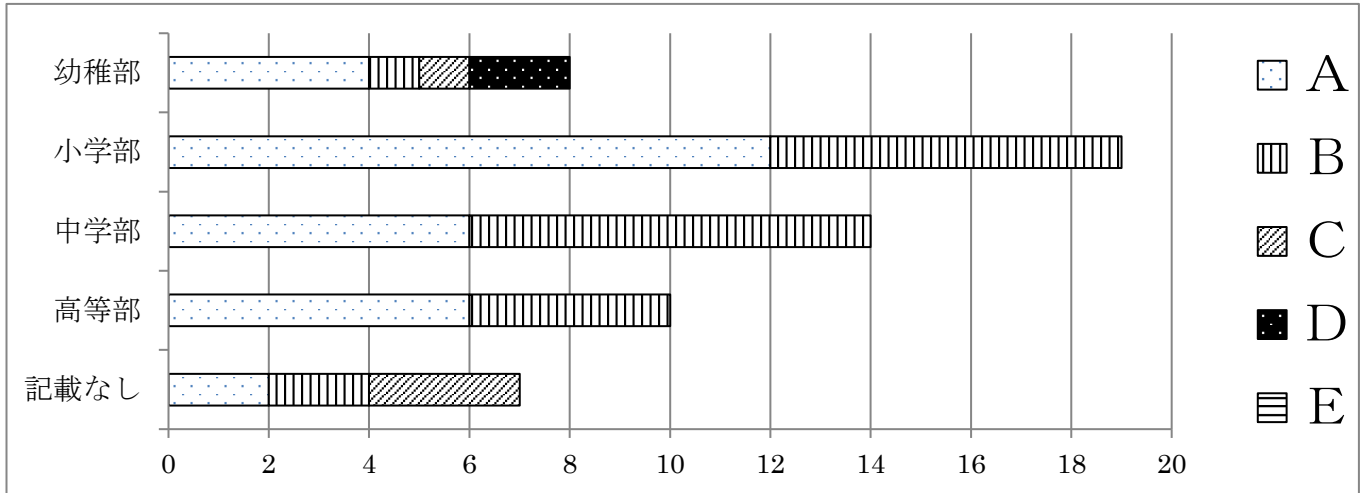
A : 十分あてはまる B : ほぼあてはまる C : どちらとも言えない D : あまりあてはまらない E : 全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策  |
|--|--|
| <p>【肯定的な意見 (23 : 集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・面談などを通して十分に連携できている。</li> <li>・個別教育計画をもとに、十分に話し合えている。</li> <li>・本年度の通知表がとても分かりやすくなった。</li> <li>・相談するとすぐに対応してくれる。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【要改善の意見 (2)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・主体性とは「言われたことを率先してこなす」以外にも「自分で考えて動く」ことも含まれる。この点が不足。</li> <li>・もう少し考える力も伸ばしていただきたい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●子どもが自分で考えて行動できるように、子どもの主体性を尊重する教育に引き続き努めてまいります。</li> </ul> |

11. 【教育憲章②】 本校（クラスや学部）は、子どもの人権を大切にしていますか？

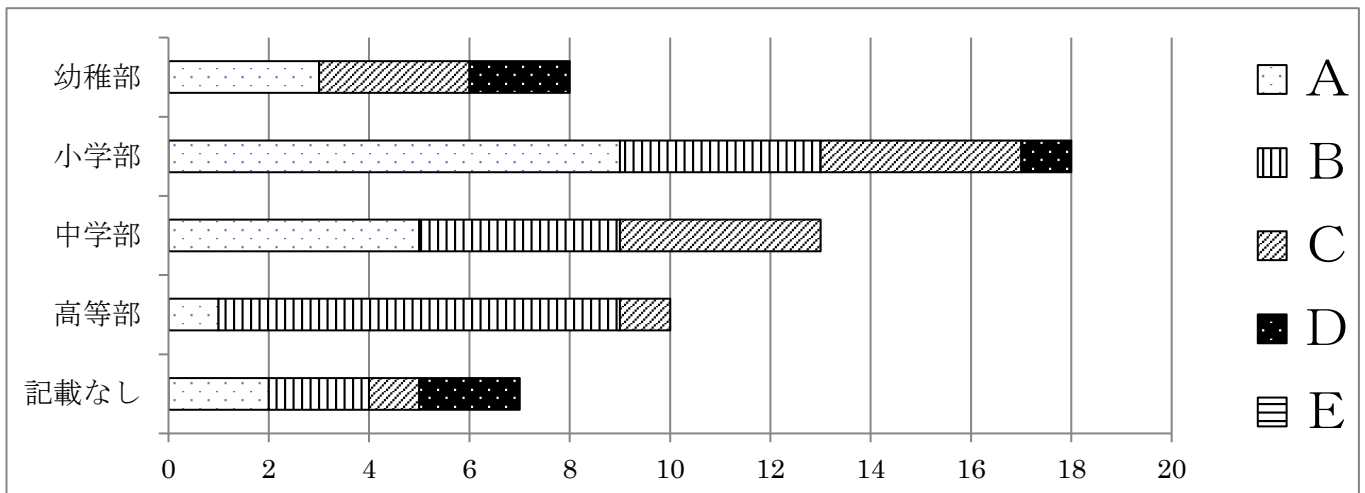
A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由  | 学校としての改善策  |
|--|--|
| <p>【肯定的な意見（18：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子どもの笑顔を見れば大切にされていると感じる。</li> <li>・できる、できないではなく、頑張ることを大切にいただいている。</li> <li>・子どもの気持ちを尊重し受けとめてくださっている。<br/>など</li> </ul> <p>【要改善の意見（4：集約）】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日中パンツで過ごす子ども、行事の都合で紙パンツでの参加を求められ疑問を感じた。</li> <li>・話せない子に、マイクが渡されなかったことがあった。</li> <li>・トラブルになった時の先生の対応に疑問。<br/>など</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●管理職と各部の人権委員で構成された人権委員会を定期的に開催し、教職員の人権意識を高めてまいります。</li> <li>●子どもの気持ちや保護者の意向を尊重し、指導の意図を丁寧に説明するように努めます。また、子どもや保護者と常に相談し、確認しながら教育活動を進めます。</li> </ul> |

12. 【教育憲章③】 本校（クラスや学部）は、経験や勘に頼らない学術研究に基づく確かな指導や支援を行っていると思いますか？

A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない

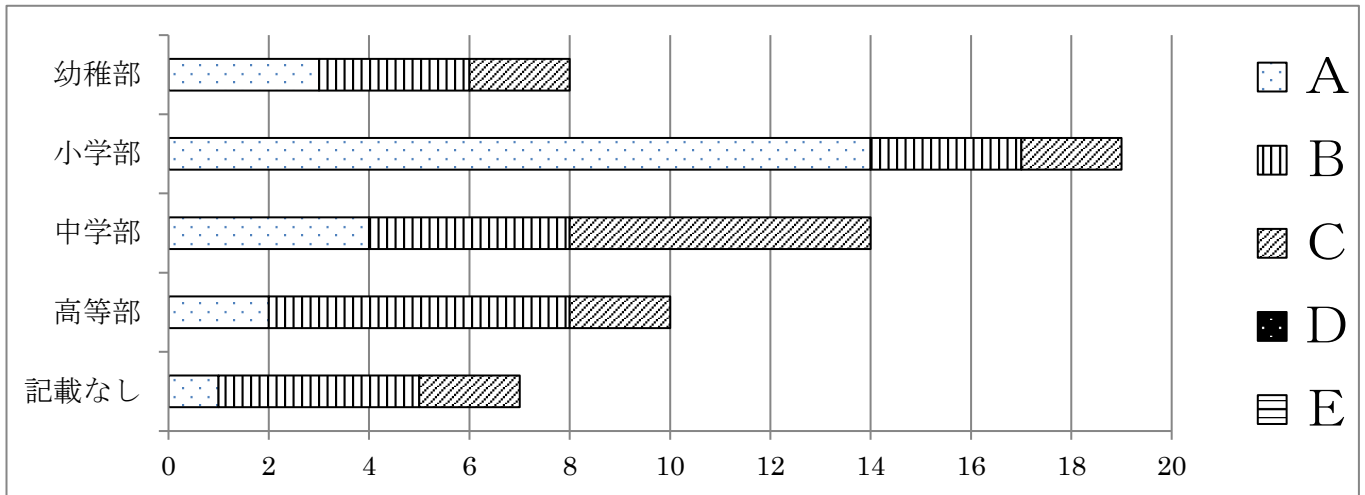




| そのように評価した理由   | 学校としての改善策  |
|---|--|
| <p>【肯定的な意見 (21:集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・質問した際に、とても納得できる答えを頂いた。</li> <li>・通知表や連絡帳を見てそう感じた。</li> <li>・エビデンスと経験や勤がうまく合わさっていると思う。</li> <li>・適格な指導や支援が行われていると思う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【要改善の意見 (5:集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・前年度と本年度と支援方法が全く変わってしまった。</li> <li>・ダウン症も自閉症も一緒な感じ。</li> <li>・保護者が参加できる学術研究を知る機会があると良い。</li> <li>・気持ちがマンネリ化していると思う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●引き続き本校では、学術研究に基づいた確かな指導や支援に努めてまいります。</li> <li>●支援の一貫性については、8の改善策をご参照ください。</li> </ul> |

**13. 【教育憲章④】本校(クラスや学部)は、教育実践から得られた知見や研究成果を、広く国内外に発信していると思いますか？**

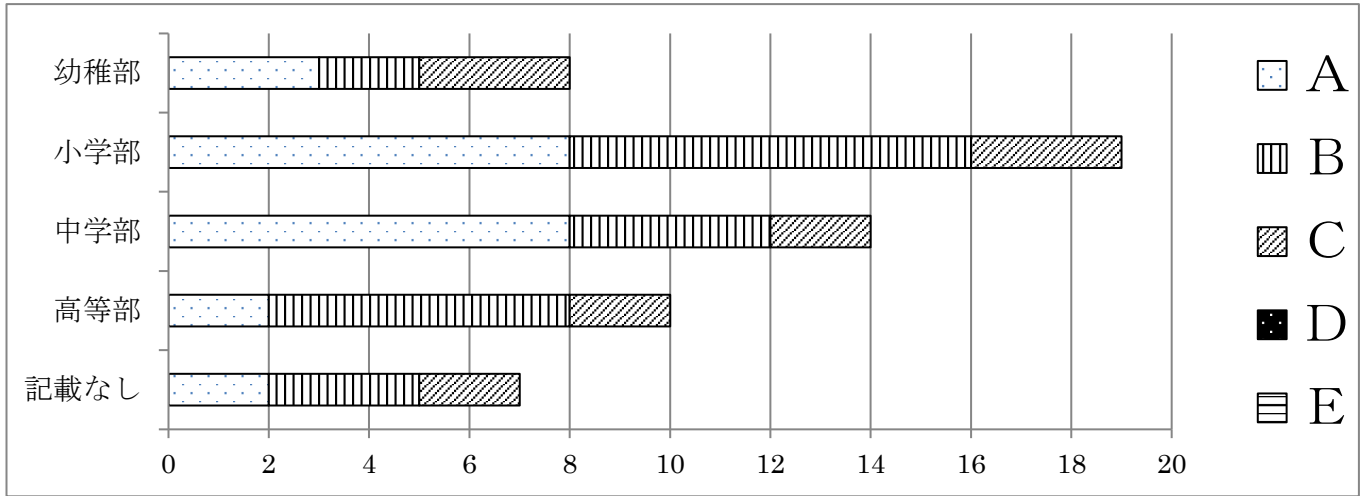
A:十分あてはまる B:ほぼあてはまる C:どちらとも言えない D:あまりあてはまらない E:全くあてはまらない



| そのように評価した理由   | 学校としての改善策  |
|---|--|
| <p>【肯定的な意見 (21:集約)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・HPやテレビ、インターネットなどで発信している。</li> <li>・毎年、外国の先生を招いたり、大塚からも先生が海外の視察に行ったりしている。</li> <li>・更新講習、公開講座、実習生の受け入れなどから。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> <p>【要改善の意見 (3)】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生方の書かれたものや講演会の記録などを、もっと紹介してほしい。</li> <li>・もっと、国際会議などでどんどん発表してほしい。</li> <li>・よくわからない。知る機会がない。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●日々の教育実践から得られた知見や研究成果について、これからも積極的に国内外に発信してまいります。また、お便りやHP、保護者会などの機会を利用して、保護者の皆様に研究の成果をご紹介いたします。</li> </ul> |

14. 【教育憲章⑤】本校（クラスや学部）は、共生社会の実現に向けて貢献していると思いますか？

A：十分あてはまる B：ほぼあてはまる C：どちらとも言えない D：あまりあてはまらない E：全くあてはまらない



| そのように評価した理由   | 学校としての改善策   |
|---|---|
| <p><b>【肯定的な意見（20：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流保育で垣根なく一緒に活動している。共生社会の一歩だと感じる。</li> <li>・附属高校や駒場、実習生などとの交流で、障害者理解やインクルーシブな社会に貢献している。</li> <li>・学校や大学と、継続した交流を行っている。</li> <li>・黒姫合宿など、多くの交流はいいと思う。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p> | <p>●来年度も全学部で交流及び共同学習を積極的に推進します。インクルーシブ教育の研究成果を、分かりやすく発信してまいります。</p> |
| <p><b>【要改善の意見（6：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・交流の成果があまり見られない。</li> <li>・近隣との交流が、すこし少ない感じがする。</li> <li>・ヤングアメリカンを、またやってほしい。</li> <li>・附属学校との交流をもっと増やしてほしい。</li> </ul> <p style="text-align: right;">など</p>  |   |

## その他

| ご意見の内容（要改善の内容のみ掲載）  |  |
|---|--|
| <p><b>【学校・学部運営に関するご意見（5：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・退職される先生と、きちんと挨拶したい。</li> <li>・家庭訪問を廃止し、もしくは希望者のみにしてほしい。</li> <li>・L B G Tについての共感と配慮を望む。</li> <li>・海外の子どもを受け入れてほしい。学校案内やHPも多言語で。</li> <li>・個別教育計画に関して、目標に対しての具体的方策を示してほしい。</li> </ul> <p><b>【教育内容や指導方法（7：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・行事のために、オムツを履かせなくてはいけないのでしょうか？</li> <li>・授業の中で個別指導をもっと充実させてほしい。</li> <li>・イベントでの工夫は見えるが、毎月、何ができるようになったかを示せない限り世界水準の学校とは言えない。</li> <li>・前年度、本年度とまったく支援方法が変わり親は混乱した。具体的に、①給食指導のありかた ②情報の伝え方 支援の一貫性が欲しい。</li> <li>・経験や勘に当てはまらない子もいる。はじめから出来ない決めつけず、気付いていただけるよう願う。</li> <li>・調理実習で、計量の仕方について学ばせてほしい。</li> <li>・同じ学部でも、担任が変わると違う学校に来たようで困っている。</li> </ul> <p><b>【その他（6：集約）】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先生たちの研究成果を知りたい。</li> <li>・学校評価アンケートが改良され答えやすくなった。スマホやPCからも回答できるように検討してほしい。</li> <li>・共生社会を実現するための発信をもっとすべき学校である。</li> <li>・もっと子どもに深くコミットしてほしい。</li> <li>・ミライの体育館をもっと活用してほしい。</li> <li>・行事についてのアンケートの匿名性を重視してもらいたい。</li> </ul> | <ul style="list-style-type: none"> <li>●頂いたご意見については、これからの新年度計画の中で具体的に検討させていただきます。</li> <li>●皆様の声が、いつでも学校に届けることができるよう、玄関事務室協の相談ポストに「みなさんの声」という用紙を置きましたのでご活用ください。</li> </ul> |

## 資料



### 教育憲章

本校は、世界最高水準の知的障害教育をめざします。  
そのために、以下の5つに全力で取り組んでいきます。

- 子供の主体性を大切にします
- 子供の人権を大切にします
- 学術研究に基づく確かな指導・支援を行います
- 成果を国内外に広く発信します
- 共生社会に実現にむけ貢献します

筑波大学附属大塚特別支援学校 2016. 4月

教職員一丸となって、より良い学校をめざします！  
引き続き、ご協力をお願いします。

